

図書館においてある本の中から
おすすめのことをピックアップ。
バラエティに富んだ本を紹介します。

きみはいい子

中脇 初枝 著



あし言筋は、
も一筋で、
とかがり読後、
これ誰やります。
いるら思います。
っ感じ、思います。
てくし、思います。
扱くし、思います。
待重んじ、思います。
り少せん。少見顔に
れまほんの希望も
とぼんの希望も
子希望も

町立 鷹巣図書館
TEL0996-86-1111

町立 指江図書館
TEL0996-88-6500



ようこそ初孫の巻

明橋 大二・吉崎 達郎 著

子育てをサポートする立場として、
知っておきたいポイントをまとめています。

Pick Up publication

長島 文芸

ながしまぶんげい

明神俳句会

大漁や茶碗で焼酎回し飲む
老いてなほ傷口癒えぬ原爆忌
送り火や船を漕ぎだす父は風
原爆忌社説を拾ふ老眼鏡
子を呼べばかけてくるなり羽抜鶏
鯛や石碑にありし万葉歌
境内に鳩の啄む原爆忌
迎火のいわれ説きつつ孫と焚く
羽抜鶏先のつぶれし母の杖
送火や夜上がぬのただご供へたり
原爆忌テレビに向かい正座する

淵脇 護
関 佳代美
大堂 早苗
迫口 君代
二階堂恵子
竹内 功
筑前 初市
中橋 藤七
山寄加代子
二階堂妙子
大堂 正弘

長島短歌会

友よりの電話の声は温もりて窓に柏の広葉揺れを
何処より戻り来たるや群雀闇に入りても鳴き合ひ
止まず
曇りある大海原の一所輝き見ゆる漏る夕光に
早朝の露の芝生にわが打ちしグラウンドゴルフの球
道著し
たよりなく今日と明日のみ開花するわが家の稲に
台風近し

市尾 操
岩下 ち江
岩下 房代
榎平 頼子
米尾 和子

台風その逸れて熟れゆく稲の穂を撫でつつ仰ぐ空の
青さよ 坂之下典子

伝統の御用日踊りの「種子島」小中学生は汗水漬
くに舞ふ 中山タマエ

湖と見紛ふほどに風ぎし海漁火あまた久々に見ゆ
浜田美代子

張りつめし夕べの空を過ぎりゆく耳さす如き
不如帰の声 浜畑 松枝

出番待つ仲間の胸中思ひつつ笑顔で頷く敬老慰問
林 ヒロ

緑濃くひとかたまりの浮き草は瀬戸の流れの波に
乗り来る 本田 幸子

亡き夫を偲びつつ見る黒板に残せし豁達な文字は
光りぬ 松元 睦子

梅檀の木陰に涼を求めめて友のゲートボールを懐
かしみ居り 吉田 映子

「一般作品」

「短歌」
何事も心棒なのよ諦めず自分の事は我成すなのよ
町田 末則

一日を登り暮れゆき星空の下のちいさきわれは空
を一人占め 中仮屋辰子

うらぶれて古里遠く侘しくも「広報ながしま」癒
して絆 天地 雪舞

今昔捉め無常の時世とも人生一路清しく香る
鶯出 成人

「俳句」
大型の台風逸れよと祈るかな 宗方 清明